



岩手の交通安全

正しい交通ルールを守る運動推進マーク

2017 12月号



平成29年度「正しい交通ルールを守る運動県民大会」(11月2日 盛岡グランドホテル)

ストップ! 交通事故

冬の交通事故防止

冬季は、積雪や路面凍結などから交通事故の多発が懸念されます。
ドライバーはスピードを控え、十分に車間距離を取り、急ハンドルや急ブレーキ、急加速を避けて安全運転に努めましょう。

飲酒運転の根絶

年末年始を迎え、忘年会や新年会等で飲酒の機会が多くなります。
飲酒運転は犯罪です。職場や地域・家庭から飲酒運転を追放しましょう。



◆飲酒運転4(し)ない運動

- ① 運転するなら酒を飲まない。
- ② 運転する人に酒を提供しない。
- ③ 酒を飲んだ人に車を提供しない。
- ④ 酒を飲んだ人の車に同乗しない。

岩手県交通安全対策協議会

平成29年度 「正しい交通ルールを守る運動県民大会」

去る11月2日（木）、盛岡市の盛岡グランドホテルにおいて、「正しい交通ルールを守る運動県民大会」が、県内各地から約700名の参加を得て、盛大に開催されました。

大会では、始めに交通事故犠牲者に対して黙とうを行い、交通安全ポスターコンクール小学校高学年の部最優秀賞受賞者である北上市立江釣子小学校6年の佐々木 陽彩さんが、「岩手県交通安全憲章」を朗読しました。

主催者を代表して当協議会副会長の千葉 茂樹副知事が、「受賞者の御労苦に敬意を表するとともに、2年後に開催されるラグビーワールドカップ2019においても安全な岩手県をアピールできるよう御協力をいただきたい」と挨拶し、友井 昌宏県警察本部長から、「県内の交通事故概況」について説明がありました。

その後、長年、交通安全運動に尽力された交通安全功労者や市町村交通指導員等計194名（団体）に対し、知事表彰及び交通安全対策協議会会長表彰並びに交通指導隊連絡協議会会長表彰が行われました。

続く第二部では、高校生交通安全テレビCMコンテストの審査会と表彰式が行われ、グランプリ、準グランプリ及び特別賞の各賞が選出され、宮古高等学校がグランプリを獲得しました。

最後に、小森 洋子県交通安全母の会連合会会長が、交通事故防止に向けての「決意表明」を行い、参

加者一同交通安全を推進する決意を新たにし、盛会裏に大会の幕を閉じました。

岩手県知事表彰

☆交通安全功労者

菊池 正亨（盛岡市） 佐藤 忠男（花巻市）
山舘 榮（久慈市） 菅原 勝雄（一関市）
佐藤 正美（奥州市） 高橋 正秀（滝沢市）
櫻田 三男（雫石町）

☆優良運転者

鈴木 信子（陸前高田市） 佐々木幸太郎（釜石市）

☆交通安全功労団体

盛岡盛南地域安全協会（盛岡市）
松園地区防犯交通安全協議会（盛岡市）
陸前高田市交通指導隊（陸前高田市）

☆交通安全模範事業所

株式会社ユアテック大船渡営業所（大船渡市）
花巻ガス株式会社（花巻市）
株式会社S Tモータースクール（滝沢市）

☆市町村交通指導員功労者

功績章（精勤20年以上） 11名
金 章（精勤15年以上） 26名
銀 章（精勤10年以上） 37名

☆岩手県交通指導隊連絡協議会会長表彰

（精勤5年以上） 55名

☆交通安全ポスターコンクール

入賞者27名（最優秀賞、優秀賞、佳作）

【最優秀賞受賞者】

- ・小学校低学年の部
東野 結衣（北上市立江釣子小学校3年）
- ・小学校高学年の部
佐々木 陽彩（北上市立江釣子小学校6年）
- ・中学校の部
家子 麗奈（北上市立上野中学校3年）



岩手県交通安全対策協議会 会長表彰

☆交通安全功労者

重石 清明（盛岡市） 館下 忠（宮古市）
大村 陽子（宮古市） 阿部 なつ子（大船渡市）
林崎 繁（久慈市） 佐々木 榮子（遠野市）
太田 秋男（陸前高田市） 佐々木 寛二（釜石市）
柳 一成（釜石市） 高坂 美喜子（滝沢市）
佐々木 初男（岩泉町）

☆交通安全功労団体

盛岡交通安全協会青山分会（盛岡市）
盛岡交通安全協会仙北分会（盛岡市）
遠野市交通安全協会附馬牛分会（遠野市）
一関地区交通安全協会銅谷分会（一関市）
北岩手地区安全運転管理者部会（八幡平市）

☆交通安全模範校

住田町立有住中学校（住田町）

☆交通安全模範事業所

株式会社ユアテック岩手支社（盛岡市）
株式会社イブキ産業（宮古市）
株式会社森燃（一関市）
生内商事株式会社（二戸市）
みちのくコカ・コーラボトリング株式会社（矢巾町）
菅喜建材株式会社（西和賀町）



高校生交通安全 テレビCMコンテスト

今年度で13回目を迎える「高校生交通安全テレビCMコンテスト」は、一般の部、自転車の部、高齢者の部の3部門に12校からCM作品25点の応募がありました。

県民大会において、グランプリ審査会が行われ、審査の結果、宮古高等学校がグランプリを受賞しました。同校には、今野県教育委員会事務局次長から記念のトロフィーと副賞が授与され、準グランプリ、特別賞の各校には協賛団体から入賞記念トロフィーが贈呈されました。

なお、グランプリ及び準グランプリを受賞した3作品は、12月から1月にかけて、IBC岩手放送のテレビCMとして放送されます。

【グランプリ】

宮古高等学校「風になりたい」（自転車部門）

【準グランプリ】

盛岡第三高等学校「当たり前になっていませんか。」（一般部門）
花巻北高等学校「私たちの運転を見守ってくれないませんか？」（高齢者部門）

【特別賞】

盛岡第一高等学校「お・す・し」（一般部門）
盛岡第一高等学校「ヘルメット☆ヒーロー化」（自転車部門）
岩手高等学校「反射材を使おう」（高齢者部門）

【優秀賞】

（一般部門）
盛岡第二高等学校「小さな安全 大きな勇気」
盛岡市立高等学校「歩きスマホ防止」
花巻農業高等学校「体を守る シートベルト」
（自転車部門）
盛岡第二高等学校「安全確認忘れずに！！」
盛岡工業高等学校「俺達の本音」
黒沢尻北高等学校「日常を守るために」
（高齢者部門）
盛岡第一高等学校「いってらっしゃい」
黒沢尻北高等学校「守るべき笑顔は」
宮古高等学校「昔も今もこれからも」



小学校 低学年 (1～3年生) の部



【最優秀賞】
北上市立江釣子小学校3年
東野 結衣さん



【優秀賞】
北上市立和賀西小学校3年
小原 礼慈さん



【優秀賞】
一関市立老松小学校1年
佐藤 龍天さん



【優秀賞】
一関市立老松小学校2年
阿部 彩乃さん

小学校 高学年 (4～6年生) の部



【最優秀賞】
北上市立江釣子小学校6年
佐々木 陽彩さん



【優秀賞】
北上市立江釣子小学校5年
太田 董さん



【優秀賞】
奥州市立広瀬小学校4年
千田 吉乃昌さん



【優秀賞】
金ヶ崎町立立岡小学校5年
菅原 光希さん

中学校 の部



【最優秀賞】
北上市立上野中学校3年
家子 麗奈さん



【優秀賞】
盛岡市立見前中学校3年
安久都 純香さん



【優秀賞】
奥州市立前沢中学校3年
千葉 菜悠里さん



【優秀賞】
滝沢市立滝沢南中学校3年
佐藤 結理さん

平成29年度交通安全ポスターコンクールは、小学校109校、中学校26校から合わせて2,005作品の応募があり、県審査に201点が出品されました。

各部門の入賞作品は写真掲載のとおりです。

県審査に出品された201作品は、9月16日から24日まで、盛岡駅西口のマリオス展望室展示場(20階フロア)に展示いたしました。また、各部門の最優秀賞は、県民大会の席上で表彰するとともに、大会会場に入賞作品を展示し、大会参加者に御覧いただきました。



展示の様子(9/16～24、マリオス)



【佳作】
一関市立猿沢小学校2年
小野寺 優介さん



【佳作】
一関市立興田小学校2年
懸田 達也さん



【佳作】
奥州市立広瀬小学校2年
菊池 結心さん



【佳作】
岩手町立沼宮内小学校3年
平野 硯士朗さん



【佳作】
金ヶ崎町立第一小学校3年
澤田 阜希さん



【佳作】
北上市立江釣子小学校5年
本野 はづきさん



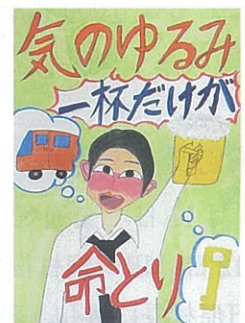
【佳作】
北上市立江釣子小学校6年
菊池 南歩さん



【佳作】
奥州市立田原小学校4年
藤澤 宗平さん



【佳作】
奥州市立佐倉河小学校5年
及川 結希加さん



【佳作】
岩手町立水堀小学校6年
澤口 椿さん



【佳作】
盛岡市立見前中学校3年
船越 心望さん



【佳作】
北上市立上野中学校1年
播磨 美南さん



【佳作】
北上市立上野中学校3年
上野 澄恋さん



【佳作】
二戸市立金田一中学校2年
長谷川 桐子さん



【佳作】
奥州市立水沢南中学校2年
佐藤 珠梨さん

啓発用ポスター・パンフレット使用入賞作品

- 「夏の交通事故防止県民運動」ポスター
奥州市立玉里小学校2年 及川きららさんの作品
(平成28年作品)
- 「冬の交通事故防止県民運動」ポスター
北上市立江釣子小学校3年 東野結衣さんの作品
- ◆正しい交通ルールを守る運動県民大会パンフレット
北上市立江釣子小学校6年 佐々木陽彩さんの作品
北上市立江釣子小学校3年 東野結衣さんの作品
北上市立上野中学校3年 家子麗奈さんの作品



夏の運動ポスター



冬の運動ポスター

平成29年交通死亡事故ゼロ継続市町村表彰

岩手県交通安全対策協議会では、交通死亡事故ゼロ日を一定期間継続した市町村交通安全対策協議会を表彰しており、今年以下の4市町村が受賞しています（平成29年12月15日時点）。

軽米町

3月24日で交通死亡事故ゼロ継続2,000日を達成し、3月28日に軽米町役場にて交通安全対策協議会会長である山本町長に対し、表彰状とトロフィーを授与しました。

山本町長は「今後とも積極的に啓発活動を展開し、関係者とともに3,000日を目指したい。」と決意を述べられました。



田野畑村

6月11日で交通死亡事故ゼロ継続1,000日を達成し、6月12日に田野畑村役場にて交通安全対策協議会会長である石原村長に対し、表彰状とトロフィーを授与しました。

石原村長は「地域での関係機関・団体の地道な活動が成果につながった。今後も一丸となって取り組む。」と感謝を述べられました。



九戸村

7月5日で交通死亡事故ゼロ継続1,000日を達成し、7月11日に九戸村役場にて交通安全対策協議会会長である五枚橋村長に対し、表彰状とトロフィーを授与しました。

五枚橋村長は「警察や交通安全関係者、村民の力によるもの。この節目を契機にして交通事故防止への思いを新たにまい進していく。」と決意を述べられました。



北上市

8月7日で交通死亡事故ゼロ継続250日を達成し、8月9日に北上市役所にて交通安全対策協議会会長である高橋市長に対し、表彰状とトロフィーを授与しました。

高橋市長は「関係機関・団体の地道な活動が成果につながった。継続1年に向け、今後も御協力を賜りたい。」との挨拶がありました。



シルバー交通安全・マナーアップチャレンジを実施

高齢者の交通事故防止のためのチャレンジ事業を実施。65歳以上の高齢者を含む3人1組のチームを募集し、114チームがエントリー。

参加チームにはチャレンジ賞として「わんこきょうだいのオリジナルLED付反射材キーホルダー」を進呈し、反射材の着用促進にも取り組んでいただきました。

また、反射材に関するアンケート調査を実施しましたので、その結果についてお知らせします。協議会では、この調査結果を参考にして、今後もより多くの方々に付けていただけるような反射材用品の作製に取り組んでいきます。

反射材アンケート調査結果（有効回答 82 チーム）

○あなたは反射材用品をお持ちでしたか

持っていた	65
持っていなかった (以前は持っていた)	17

○（持っていた方へ）夕暮れや夜間に反射材用品を着用していましたか

ほぼ毎回着用	36
ときどき着用	27
ほとんど着用していない	2

○（持っていた方へ）利用したことがあるのは、どのような反射材用品ですか（複数回答）

反射タスキ、反射リストバンド	50
靴などに貼付できるシールの反射材	37
カバンなどに付けるキーホルダー	38
反射材素材が使われている服	7
反射材素材が使われているバッグ	6
その他	6

○どのような反射材用品であれば、常に利用したいと思いますか（複数回答）

反射タスキ、反射リストバンド	17
靴などに貼付できるシールの反射材	23
カバンなどに付けるキーホルダー	26
反射材素材が使われている服	21
反射材素材が使われているバッグ	18
その他	9

※その他の内容

- ・反射材素材のアクセサリー、ブローチ
- ・クリップ式の反射材
- ・自転車につける反射材
- ・缶バッチのようなもの
- ・お守りのようなかたちをしたキーホルダーなど

反射材やLED ライトを活用しましょう

夕暮れや夜間は、歩行者から自動車のライトが見えている場合でも、ドライバーからは前方の歩行者が見えないことがあります。暗い色の服装の場合は、特に危険です。

◇反射材の効果








夜間、ドライバーが見える範囲は、自動車のライトが照射する範囲に限られます。

しかし、反射材はわずかな光でも発光源に光を返す性質があるため、ライトの照射範囲内にいる歩行者・自転車が反射材を付けている場合には、その存在をドライバーに知らせることができます。



「サポカー」「サポカー-S」とは？

政府は、高齢運転者による交通事故対策の一環として、衝突被害軽減ブレーキ（「自動ブレーキ」）などの先進安全技術を活用した一定の運転支援機能を備えた「サポカー」「サポカー-S」の普及啓発に、官民一体で取り組んでいます。2020年までに自動ブレーキの新車乗用車搭載率を9割以上にする政府目標も掲げています。

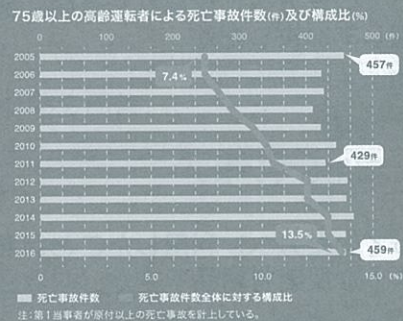
 セーフティ・サポートカー 〔サポカー〕 <small>自動ブレーキを搭載した、全ての運転者に推奨する自動車</small>	 セーフティ・サポートカー-S 〔サポカー-S〕 <small>自動ブレーキに加え、ペダル踏み間違い時加速抑制装置等を搭載した、特に高齢運転者に推奨する自動車</small>	サポカー-Sの区分 搭載される装置により、さらに3つの区分に分かれます。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>ワイド 自動ブレーキ（対歩行者）、ペダル踏み間違い時加速抑制装置※1、車線逸脱警報※2、先進ライト※3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ベーシック+ 自動ブレーキ（対車両）、ペダル踏み間違い時加速抑制装置※1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ベーシック 低速自動ブレーキ（対車両）※4、ペダル踏み間違い時加速抑制装置※1</td> </tr> </table> <small>※1マニュアル車は除く。※2車線維持支援装置でも可。※3自動切替型前照灯、自動防眩型前照灯又は配光可変型前照灯をいう。※4作動速度域が時速30km以下のもの。</small>		ワイド 自動ブレーキ（対歩行者）、ペダル踏み間違い時加速抑制装置※1、車線逸脱警報※2、先進ライト※3		ベーシック+ 自動ブレーキ（対車両）、ペダル踏み間違い時加速抑制装置※1		ベーシック 低速自動ブレーキ（対車両）※4、ペダル踏み間違い時加速抑制装置※1
	ワイド 自動ブレーキ（対歩行者）、ペダル踏み間違い時加速抑制装置※1、車線逸脱警報※2、先進ライト※3							
	ベーシック+ 自動ブレーキ（対車両）、ペダル踏み間違い時加速抑制装置※1							
	ベーシック 低速自動ブレーキ（対車両）※4、ペダル踏み間違い時加速抑制装置※1							

運転者の事故低減に有効です

死亡事故件数全体に占める
高齢運転者の割合が増加しています。



75歳以上の運転者による死亡事故件数は、近年、横ばいで推移していますが、死亡事故件数全体が減少傾向にあるため、その占める割合は増加しています。2016年中の75歳以上の運転者による死亡事故は、75歳未満の運転者に比べブレーキとアクセルの踏み違いによる事故の占める割合が8.7倍高いほか、工作物衝突や路外逸脱等の車両単独の占める割合が高いことが明らかになっています。



事故の発生防止・被害軽減のために開発された「先進安全技術」があります。

自動ブレーキ（対車両・対歩行者）



車載レーダー等により前方の車両や歩行者を検知し、衝突の可能性がある場合には、運転者に対して警報します。さらに衝突の可能性が高い場合には、自動でブレーキが作動します。

危険を予測し衝突を回避、または被害を軽減。

ペダル踏み間違い時加速抑制装置



停止時や低速走行時に、車載レーダー等が前方や後方の壁や車両を検知している状態でアクセルを踏み込んだ場合には、エンジン出力を抑える等により、急加速を防止します。

駐車スペースから出る時などの、誤操作による急発進を防ぐ。

車線逸脱警報



車載カメラにより道路上の車線を検知し、車線からはみ出しそうになった場合やはみ出した場合には、運転者に対して警報します。

車線を検知して、はみ出しを警報。

先進ライト



前方の先行車や対向車等を検知し、ハイビームとロービームを自動的に切り替える自動切替型前照灯、ハイビームの照射範囲のうち当該車両のエリアのみを部分的に減光する自動防眩型前照灯のほか、配光可変型前照灯があります。

ヘッドライトを自動で切り替え夜間の歩行者などの早期発見に貢献。

先進安全技術はあなたの安全運転を支援しますが、事故を完全に防ぐものではありません。

サポカー、サポカー-Sに搭載されている先進安全技術は、交通事故の防止や被害の軽減に役立ちますが、これらの技術も万能ではなく、条件によっては装置が作動しない場合もあります。装置の機能を過信せず、引き続き安全運転を心掛けて頂きますようお願いいたします。

編集・発行

岩手県交通安全対策協議会

〒020-8570 盛岡市内丸10-1 岩手県環境生活部県民くらしの安全課内

TEL: 019(629)5330 FAX: 019(629)5279